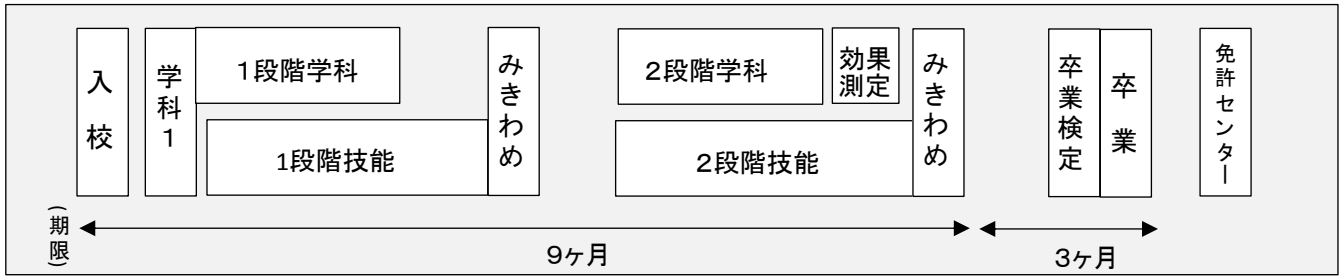


普通二輪車(MT) 教習の進め方



1段階 カリキュラム		
時限	項目	教習項目
1	1	車の取扱い
	2	自動車の機構と運転装置の取扱い
	3	運転姿勢
	7	安全走行
2	4	ブレーキの操作のしかた
	5	発進および停止のしかた①
3	5	発進および停止のしかた②
	6	変速操作のしかた
4	8	円滑な発進・加速
	9	速度の調節
	10	ブレーキ操作
5	11	バランスのと리카た(直線)
	12	バランスのと리카た(曲線)①
6	12	バランスのと리카た(曲線)②
7	13	車両特性を踏まえた運転
	14	坂道の通過
	15	坂道における停止および発進
8	16	オートマチック車の運転
9	17	教習効果の確認(みきわめ)

2段階 カリキュラム		
時限	項目	教習項目
1	1	路上運転に当たっての注意と法規走行
	2	通行区分など
2	3	走行ポジションと進路変更
	13	ケース・スタディ(交差点)
3	4	交差点の通行(直進)
	5	交差点の通行(右折)
4	6	交差点の通行(左折)
	7	見通しの悪い交差点の通行など
5	8	安全な速度と車間距離
	9	カーブの安全走行
	10	カーブの体感走行
6	11	急制動
7	15	危険を予測した運転(セット教習)
8	12	回避
9	14	交通の状況及び環境に応じた運転
	16	高度なバランス走行
10	17	教習効果の確認(みきわめ)

注1 太枠の項目は窓口予約となります。

注2 普通車等の免許所有者は2段階8時限となります。

注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 各時限の項目の習得状況によっては、同じ項目の復習が必要となります。復習項目がある場合は、規定時限数を超過することとなります。 各段階の最終教習時限を『みきわめ』と言います。教習を終えて検定を受けても大丈夫かを見極める時間です。効果測定に合格していないと受講できません。 2段階の15項目(危険を予測した運転)の教習後に学科11を受講します。(実質2時限連続教習) 天候や路面状況により、教習の実施、続行が困難な場合は、教習を中止、中断することがあります。
------------------	--

予 約 / キ ャ ン セ ル 方 法	<ol style="list-style-type: none"> 技能予約は予約端末または携帯電話、ご自宅のパソコン等からインターネット予約が行えます。 1日に受講できるのは、1段階…2時限まで、2段階…3時限まで(3連続不可)です。 予約の確保は最大で6時限までとなります。(在校生の状況により、制限あり) 1時限目(7:30～)から3時限目(9:30～)までの教習については、前日の20時までに行ってください。4時限目以降(10:30～)の教習は、教習開始2時間前までに行ってください。 検定の申込は、前日の午前中で締め切りとなります。みきわめの予約にご注意ください。 技能キャンセルも予約端末、携帯電話、パソコン等からインターネットで行うことができます。 入校時にお支払い頂いた料金は、再検定料金やオーバー料金、無断キャンセル料金を含みません。追加料金の精算をして頂かないと、予約が取れなくなる場合があります。 上記カリキュラムの網掛けの項目は窓口での予約となります。
--	---